



# 海上安全だより

海難“0”を目指して！！

9月1日～9月10日までは、平成22年度漁船海難防止強化旬間です。

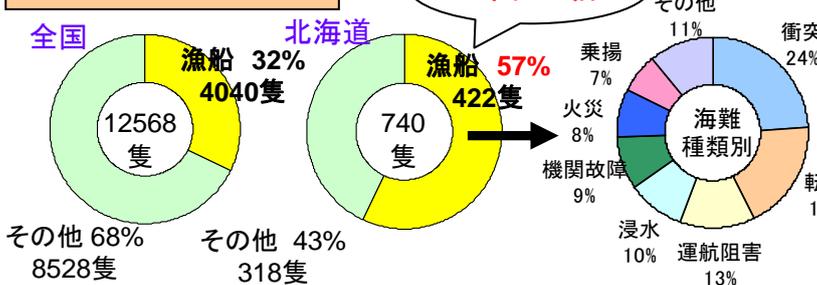
北海道では、漁船による海難が最も多く、海難発生隻数に占める割合は**全国の2倍**となっています。また、今年は一人乗り漁船からの海中転落による**死亡・行方不明者が6名**(昨年5名)発生しています。

漁船海難防止強化旬間では重点事項として、

- ①見張り不十分または居眠り運航による衝突海難の防止
- ②気象・海象の不注意による転覆海難の防止
- ③海中転落の防止及び海中転落者による死亡、行方不明者の減少等海難による死亡・行方不明者の撲滅を呼びかけます。



## 過去5年海難発生隻数



- 衝突海難原因は
  - ・操業や甲板作業に集中していた
  - ・漫然と航行していた
  - ・無線に気をとられていた
  - ・濃霧にも拘らずレーダー監視をしなかった
 等の理由による**見張り不十分**が最も多い状況です。
- 転覆海難原因は
  - ・気象の情報を把握していなかったことによる**気象海象不注意**が殆どです。

### ◆見張り不十分又は居眠り運航による衝突海難の防止策

**仲間同士で呼びかけ**あったり、漁業者の家族等から帰港時間に合わせて「**寝ちゃダメコール**」をかけてもらいましょう！

### ◆気象・海象の不注意による転覆海難の防止策

出漁前、操業中はテレビ・ラジオ・MICS等を利用して常に最新の気象情報を入手しましょう。荒天が予想される時には、**出漁を自粛し、早めに避難**しましょう！

### ◆海中転落の防止及び海中転落者による死亡、行方不明者の減少のため

- ・僚船の操業状況を確認しあう等の**協力体制の確保** ・**ライフジャケットの常時着用** ・一人乗りの場合は**縄梯子**を用意
- ・防水型又は防水パックに入れた携帯電話など**連絡手段の確保** ・**118番**の有効活用を心がけましょう！

## <事例> AIS航海関連情報(目的地情報)誤入力の是正について

7月26日19:50頃、釧路港を出港した日本船籍貨物船(総トン数499トン)は、AISに表示される目的地が苦小牧と表示されているのにも拘らず、陸岸向け航行しているのを確認したことから、国際VHFにて同船に確認したところ、十勝港向け航行中であることが判明した。このため、AIS目的地情報が誤って入力されているため、修正するよう指導しました。

直ちに同船の目的地情報の修正を確認、翌27日01:00該船は目的地である十勝港へ入港しました。



### 注意！

AIS情報の誤入力等が見受けられます。AISの航海関連情報の誤りは、**他船に間違った認識を与え、衝突等の事故原因にも繋がります**ので適正な入力をお願いします。

今年7月1日からの「港則法等の一部改正施行」により、AISの目的地情報の入力は、**国名、港名等を示すアルファベットのコードを用いた方法**が義務付けられました。詳細は海上保安庁が提供しているパンフレットやHPをご覧ください。

AISへの入力は**出港前等、できる限り早期入力**をお願いします。

## AIS搭載船舶へのお願い

- (1) AIS装置の電源は**常時ON**にし、操作方法を確認しておきましょう。
- (2) **自船の位置情報が正しく入力**されているか定期的に確認しましょう。
- (3) 船舶データ、船舶の動静(航行中、錨泊中等)、目的地およびETA(到着予定時刻)の**航海関連情報を正確に入力**しましょう。
- (4) AISメッセージの受信時に、**受信音が聞こえるよう**にしましょう。
- (5) 連絡手段確保のため**VHF(CH16)**を**常時聴取**しましょう。

ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで  
TEL 0134-27-0118  
(内線: 2615、2623)

次号へ続く～